れたので「花川戸」となったそうです。花川戸公園は１丁目 14 番地が南側で、2-4-15 番地が北側だそうです。
さて花川戸のある江戸通りは千代田区大手町まで通っています。その江戸通りには「エキミセ浅草店」があり、地下に東武スカイツリーラインが通っています。その「エキミセ」を裏に入ると二天門通りとなり、通りの名前にもなっている、浅草観音に続く二天門に、入る間迎えに「東京都立貿易センター・台東館９階」で、「べらぼう　江戸　大河ドラマ館」が今年令和７年２月１日から、来年令和８年１月 12 日まで開催しています。全く個人的な事ですが、このべらぼうの舞台になっている界隈は、私の自宅の近所です。それにしても台東区には、町名としては使われなくなった名称が、通り名として残っている馬道（うまみち）や、浅草通りの地下鉄日比谷線の駅、田原町（たわらまち)、稲荷町（いなりちょう)、さらに上野の方に行くと、黒門町（くろもんちょう)、淺草の方には光月町（こうげつちょう)、現住所は千束２丁目、３丁目辺りがそれから国際通りのビューホテルの前に立て看板があり、旧町名で浅草芝崎町（あさくさしばさきちょう）と書いてありました。旧町名の事細かな謂れなど、ご興味のある方は、インターネット等で調べるのもいいでしょうね？
さて、21 世紀となり年月が４分の１年過ぎ、令和となり６年経ちました。新型コロナウイルスの流行から始まり、地震や災害、国外では戦争が始まり、まだ終結を迎えてない状態です。人類はなぜ戦争に至るのか？私にははっきりとした答えは出せません。ただ人間はみんな欲望があるからではないでしょうか？自分が幸福のために持つ欲望は、時には他人を傷つける結果になることもある。子どもの頃の私は車好きでした。これといって車種にも年式にもこだわりもなく、ただ、マイカーとして乗れるのだったら、どんな車でもいい。しかし現実を見ると、開けても、暮れても報道は自動車事故ばかり。特にここ１０年２０年ニュースで、聞かない日はないと言っても、過言ではありません。自動車事故は特に、被害者も加害者もつらいのはもちろんでしょう。それにそれ以上に、心の傷は一生消えないでしょう。
昔、母がよく言っていたことで未だに思い出すのが、ある男性ボーカルグループのひとりが、車を運転していて、誤まって人を轢いたそうです。幸いにも被害は、軽く済んだそうですが、一生加害者に謝罪し続けたそうです。命を授かった人間は、その命を全うするまで戦うのが務めだと思います。

私の新聞にご賛同、応援して頂ける方はご寄付金 1,000 円(年間1回程度)を
長澤まで宜しくお願い致します。

また、特定非営利活動法人自立生活センターたいとうの活動にご賛同いただける方、賛助会員としてご支援をお願いしております。

正会員　　年会費　　5,000円
賛助会員　年会費　個人会員一口　　3,000円
団体会員一口　　10,000円